

令和6年9月20日
政策経営部
ふるさと納税対策担当課

ふるさと納税に係る取組みについて

1 主旨

ふるさと納税制度の影響により、区では令和6年度、約111億円もの税源が流出している。この現状を区民に周知し、ふるさと納税（寄附）の意義や制度の問題点に対する理解促進につなげるとともに、世田谷の魅力や区の実情を広くPRし、同制度の利用による寄附獲得を図る。

2 寄附を募る取組み

(1) 現状

16の基金や取組み等に対してふるさと納税（寄附）を募っている。令和6年度の個人からの寄附の実績（8月末時点）は以下のとおり。

（件数）

	令和6年度	令和5年度	差分
区内個人	272	323	△51
区外個人	1,013	1,144	△131
合計	1,285	1,467	△182

（金額）

単位：千円

	令和6年度	令和5年度	差分
区内個人	12,701	20,831	△8,130
区外個人	37,116	40,454	△3,338
合計	49,817	61,285	△11,468

※上記のほか、遺贈（3件 計664,617千円）の寄附あり。

(2) 今年度の主な取組み（予定含む）

① 等々力溪谷プロジェクト～みんなで育む緑と水～

現在、等々力溪谷公園内の危険木への対応を進めているが、当該作業を含め溪谷公園での樹林地保全に向けた活動全般を対象として寄附募集を実施中である。

- 寄附募集期間 令和6年6月27日～
令和7年12月31日
- 寄附実績 91件
2,736千円（8月末時点）
- GCF®※実施期間 実施中～令和6年12月31日



- ② みんなでつくろう！！あそもりプロジェクト
 一砧あそびの杜プレーパーク
 区立大蔵運動公園内砧あそびの杜プレーパークに整備するリーダーハウスのウッドデッキ設置を対象として寄附を募る。



- ・ 寄附募集期間 令和6年10月3日～12月31日
- ・ GCF※実施期間 同上

- ③ せたがや 動物とともにいきるまちプロジェクト

現在、「地域ねこ活動」や飼育困難となった動物への施策の充実を目的として寄附募集を実施中であり、寄附金を不妊・去勢手術費用の助成等に活用しており、10月1日からは人と動物とが共生することに資するテーマについての講習会・学習会等事業への支援を対象に追加する。

- ・ 寄附実績 (令和5年度) 354件 12,834千円
 (令和6年度) 31件 1,384千円 (8月末時点)
- ・ GCF※実施期間 令和6年10月15日～令和6年12月31日

※GCF※：寄附受付ポータルサイト「ふるさとチョイス」上で自治体が行うクラウドファンディングのこと。上記(2)①②③及び「医療的ケア児の笑顔を支える基金」(10/3～12/31)の4件について、GCF※サイトを活用する寄附募集を実施してPR強化と寄附獲得を図る。

(3) 今後の取組み

公共施設整備に合わせた寄附募集(予定)

寄附による共感の受け皿として、今後、大規模な整備を予定している施設等について、施設名を選択して寄附ができるようにする等、より一層寄附がしやすい環境整備に取り組む。

3 プロモーション強化等による寄附獲得

ふるさと納税に係る業務全般を、株式会社東急及び株式会社シフトプラスの共同体に委託予定であり、業務等の効率化とプロモーション強化を図る。

(1) 寄附受付ポータルサイト増の検討

① 現在利用中の寄附受付ポータルサイト 計7サイト

ふるさとチョイス、auPAYふるさと納税、セゾンふるさと納税、ふるらば、さとふる、楽天ふるさと納税、アソビュー！ふるさと納税

② 今後利用予定の寄附受付ポータルサイト

東急ふるさとパレット、Yahoo！ふるさと納税、JRE MALLふるさと納税等

(2) 返礼品等拡充

① 現在の取扱い点数(9月18日時点)

193点

(例)



鹿港 手作り台湾肉包(肉まん)



せたがや Pay ふるさとポイント



PÂTISSERIE ASAKO IWAYANAGI パルフェビジュアル®

※次期指定期間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）に取扱う返礼品については、国に申請中である（9月18日現在 申請点数 356点（うち新規187点））。

新規187点の内訳

区分	新規
スイーツ・パン等	15
レストラン等チケット	9
その他グッズ等	163
計	187

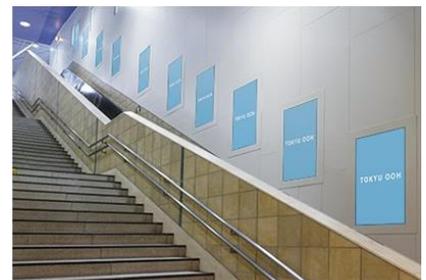
② 新規返礼品等の開拓、開発

受託予定事業者（東急等）のグループ企業のコンテンツを生かした体験型返礼品等を設定予定（一部、国へ申請中のものもあり）。このほか、関係部署と連携した返礼品等も設定予定である。

(3) 公共交通機関での車内広告等による情報発信

車内広告、ラッピング装飾、駅構内への広告掲出等により、区の実施のPRを実施する。また、SNSや寄附受付ポータルサイトの特性を生かした広告等インターネット上での広告も実施予定である。

(公共交通機関での広告例)



※ふるさと納税に関する顕在層への告知と潜在層への認知を目的に、11月以降の実施を予定しており、数量や掲載箇所については調整中である。

- (4) 区のおしらせ せたがや「ふるさと納税特集号」発行（10月2日予定）
ふるさと納税を行うボリューム層である30～50代に向け、“わかりやすい” “寄附したくなる” をコンセプトに編集し、通常の区のおしらせの配布先に加え、玉川高島屋等連携する民間企業の店舗等での配布を予定している。